

「こどもまんなか熊本」の取組み状況と 今後の進め方について

令和8年（2026年）2月27日
健康福祉部



「こどもまんなか熊本」の取組み状況について(1)

【令和7年度の取組み実績】 ※第1回会議にてお示した5つの視点に基づき整理

こども・若者が幸せに暮らし、成長できるようにする

➤ 保育・教育現場における人材確保・育成、働き方改革

R7実績

- ・中高生の保育体験などを6回実施、保育士の魅力発信に向けた動画を9月から1~2本/月投稿
- ・教員業務支援員の全校配置により教員が児童生徒に向き合う時間を確保

R8方向性

- ・潜在保育士等への直接的アプローチの展開、保育士の魅力発信の強化
- ・教員業務支援員の全校配置を継続 等

子育て中も安心して働き続けられる環境（親が帰ってくるまでこどもが安心して過ごせる居場所）の整備

➤ 放課後児童クラブの充実

➤ セーフティーネットである病児・病後児保育の充実

R7実績

- ・こども未来創造会議（出向く型、座談会型）等を通じたこども・若者、子育て当事者等からの意見聴取を実施
- ・市町村及び放課後児童クラブ支援員等による県主催研修会を9月に開催し、参加者約90名から現場のニーズを把握
- ・市町村及び病児保育従事者等を対象とした県主催勉強会を10月に開催し、参加者約40名から現場のニーズを把握 等

R8方向性

- ・引き続き研修会の実施等を通じた現場のニーズの把握、次なる施策の検討
- ・放課後児童クラブにおける県の補助制度見直しによる安定的な運営の確保、好事例の県内波及による質の向上
- ・病児保育におけるニーズに応じた広域連携・共同設置の後方支援、病児保育の利用機会の確保 等

中小企業での「こどもまんなか熊本」取組みの推進

➤ 中小・小規模事業者への行政支援

R7実績

- ・よかボス企業へのアンケート調査結果等を踏まえ、企業を後押しする取組みの充実・強化を検討

R8方向性

- ・結婚後、子育て中も安心して働き続けられる職場環境を目指す「よかボス」の普及啓発 等

「こどもまんなか熊本」の取組み状況について(2)

【令和7年度の取組み実績】 ※第1回会議にてお示した5つの視点に基づき整理

結婚から安心してこどもが産める流れを創る

- 出会いの創出（結婚支援）、ライフデザインを考える機会（思春期保健教育等）の創出
- 不妊治療、産後ケアの充実

R7実績

- ・調査検討の結果を踏まえ、新たなライフデザイン支援の取組みを検討
- ・プレコンセプションケアの普及啓発に向けた動画を3月に公開（予定） 等

R8方向性

- ・こども・若者に就職や結婚・子育てを含めた自分の人生を考える機会を提供する新たな取組みの実施
- ・若い世代に向けたプレコンセプションケアの普及啓発や相談体制の充実 等

庁内外の連携体制の構築

- 庁内の推進本部・幹事会を中心に施策を検討・推進

R7実績

- ・「こどもまんなか熊本」推進本部会議（幹事会含む）を3回開催し、全庁横断での施策を推進
- ・県庁内全部局における業界団体（19団体他）との意見交換を実施 等

R8方向性

- ・引き続き部局横断の推進本部を中心とした全庁による取組みの推進
- ・業界団体との意見交換等を通じたオール熊本による「こどもまんなか熊本」の推進 等

5つの視点に共通する取組み

R8方向性

- ・こども・子育て施策などに関する情報を一元化する結婚・子育て応援サイトの全面リニューアルの実施
- ・同サイトをプラットフォームとし、SNS広報と連携した「こどもまんなか熊本」の情報発信の強化

「こどもまんなか熊本」の取組み状況について(3)

【意見聴取の取組み】

取組み	概要	実施時期	参加者数等	
①こども未来創造会議(出向く型)	・放課後児童クラブ、病児保育事業所、結婚相談所等に直接職員が出向いて意見聴取。	随時	5事業所・団体	
②こども未来創造会議(座談会型)	・こども・若者、子育て世代、保育・教育の現場で働く方をモニターとして公募し、「放課後児童クラブの充実」「病児・病後児保育の充実」「結婚も含めたライフデザインの支援」をテーマに座談会形式で実施。 ・ファシリテーターによる発言しやすい場づくり、わかりやすい資料を使った事前の情報提供を実施。	8月23日(土) 県南(八代市)	小学生	15人
		8月31日(日) 県央(熊本市)	中学生・高校生	15人
		9月6日(土) 県北(荒尾市)	大学生程度	31人
		9月14日(日) 天草(天草市)	子育て中の方及び子育てに興味がある方	25人
		9月26日(金) 熊本学園大学	保育・教育の現場で働く方	25人
9月27日(土) オンライン				
③業界団体との意見交換	・県庁内全部局における業界団体との意見交換	7～9月	19団体他	
④こどもまんなか応援団	・県庁の20～30歳代の若手職員(子育て経験・結婚の有無等に関わらず、結婚や子育てについて率直な意見を述べることができる方)から庁内の働き方やこども施策について意見を聴取。 ・日本創生のための将来世代応援知事同盟の事業である「イクボス」の普及・拡大に向け、県のトップである県知事自らが子育て中の職員と交流を行う意見交換会を実施。	8月27日(水)	42人	
		1月29日(木)	8人	
⑤市町村との連携会議	・「こどもまんなか熊本」市町村連携会議を開催し、本県の取組みの方向性や取組み状況を共有。	5月22日(木) 11月21日(金)	県内市町村(こども関連施策担当課)	

「こどもまんなか熊本」の取組み状況について(4)

【こどもまんなか応援団と知事との意見交換会の様子】



こども・若者、子育て当事者等からの意見に対する対応（1）

意見聴取のテーマ	こども・若者、子育て当事者等からの意見	意見への対応
放課後児童クラブの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体のHPから料金や入所手続きを調べたが分からず、入学直前の学校との面談でようやく分かった。もう少し早く学童に関する情報が分かると安心する。(子育て中の方及び子育てに興味がある方) 	<p>こども・子育て施策などに関する情報を一元化する結婚・子育て応援サイトの全面リニューアルを実施のうえ、「こどもまんなか熊本」の情報発信を強化する(R8予定)。</p>
病児・病後児保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育の制度を分かりやすく教えてほしい。(応援団) 	
結婚も含めたライフデザインの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚や子育てが楽しいことを若い人にも知ってほしい。(子育て中の方及び子育てに興味がある方) 	
放課後児童クラブの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学童に入る前に学童の様子を見る機会があると良い。(子育て中の方及び子育てに興味がある方) ・学童クラブへの申し込み時期がよく分からない。(応援団) ・今後、学童クラブに入所させるが、通う予定の学童クラブの活動が見えないのでプレ体験ができるとよい。(応援団) 	<p>放課後児童クラブの入所手続きや事前見学等の有無について市町村の実態を調査のうえ、県内の市町村に対し、利用者への分かりやすい情報提供を依頼。 引き続き県・市町村が連携した情報発信の強化に取り組む。</p>
放課後児童クラブの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士のように研修会等で交流の機会があると助かる。(保育・教育の現場で働く方) ・支援員は資格が不要であるが、十分に学ぶ場所が必要である。(保育・教育の現場で働く方) ・異なる学童クラブ間でも情報交換をして質を高めてほしい。(応援団) 	<p>県主催で放課後児童クラブの研修会を開催し、好事例の横展開やクラブ間の横のつながりを強化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶日時:令和7年9月 ▶参加者数:約90名(市町村職員、支援員等) ▶研修内容: <ol style="list-style-type: none"> ①市町村や放課後児童クラブの運営者による事例発表 ②意見交換 <p>引き続き研修会の実施等を通じて現場のニーズを把握のうえ、次なる施策の検討を行う。</p>

こども・若者、子育て当事者等からの意見に対する対応（2）

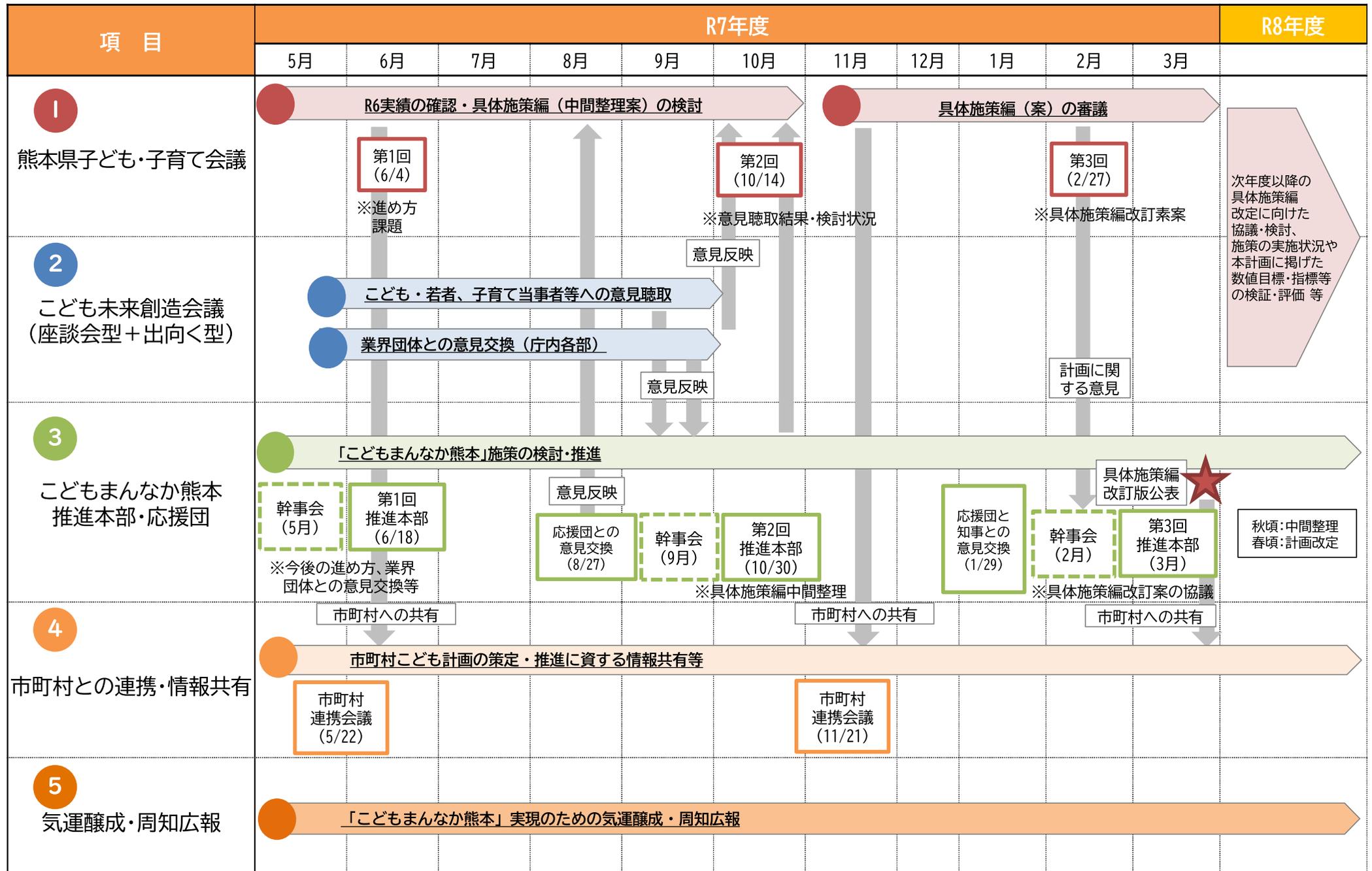
意見聴取の テーマ	こども・若者、子育て当事者等からの意見	意見への対応
病児・病後児保育 の充実	<p>・病児保育研修会を実施主体である市町村や施設向けに開催してほしい。（保育・教育の現場で働く方）</p>	<p>県主催で病児・病後児保育の研修会を開催し、病児保育の現状の共有及び施設間の横のつながりを強化した。</p> <p>▶日時：令和7年10月 ▶参加者数：約40名（市町村職員、看護師、保育士） ▶研修内容： ①病児・病後児保育事業の運営者等の講話 ②意見交換</p> <p>引き続き研修会の実施等を通じて現場のニーズを把握のうえ、次なる施策の検討を行う。</p>
結婚も含めたライフ デザインの支援	<p>・ライフデザインに若いうちから取り組んでいくのは大事なこと。（よかボス企業） ・「よかボス企業」向けにも、ライフデザインやプレコンセプションケアの研修を実施してほしい。（よかボス企業）</p>	<p>こども・若者に就職や結婚・子育てを含めた自分の人生を考える機会を提供するライフデザイン支援の取組みを実施する（R8予定）。</p> <p>また、動画を3月に公開（予定）のうえ、若い世代に向けたプレコンセプションケアの普及啓発や相談体制の充実を図る（R8予定）。</p>

「こどもまんなか熊本」の気運醸成

周知方法	対象範囲	概要	実施時期
動画コンテンツ	全世代	気運醸成を目的とした動画を作成し、Youtubeやデジタルサイネージ（大手コンビニストア、商業施設、中心市街地等）にて発信を行った。	11月～3月
「こどもまんなか熊本・実現計画」概要版	全世代	「こどもまんなか熊本」の取組みを広く県民に周知するため、計画の概要版を作成し、県HPに掲載するなど広報を実施した。	3月（予定）



「こどもまんなか熊本」ロードマップイメージ



「こどもまんなか熊本・実現計画」のサイクルイメージ

「こどもまんなか熊本・実現計画」抜粋

「こどもまんなか熊本」推進本部において、基本方針編に基づき具体的に取り組む施策を具体施策編として取りまとめます。熊本県子ども・子育て会議において、施策の実施状況や本計画に掲げた数値目標・指標等を検証・評価し、その結果を踏まえ、「こどもまんなか熊本」推進本部において、毎年秋頃を目途に具体施策編の改訂版の中間整理を行い、関係部局の予算要求等に反映するとともに、春頃を目途に改訂版を公表します。これらにより、継続的に施策の点検と見直しを図ります。

具体施策編の実施状況とその効果、基本方針編に掲げた数値目標と指標の状況、社会情勢の変化等を踏まえ、基本方針編を見直します。



- 熊本県子ども・子育て会議：施策の実施状況や本計画に掲げた数値目標・指標等を検証・評価
- 「こどもまんなか熊本」推進本部：毎年秋頃を目途に具体施策編の改訂版の中間整理を行い、関係部局の予算要求等に反映するとともに、春頃を目途に改訂版を公表